



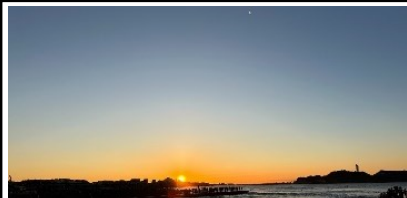
八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」



2024 年（令和 6 年）1 月号



「自尊感情」を育てる

校長 瀧谷 典子

2024 年元旦、静寂な空を焼くように力強く光るオレンジ色が現れて、やがて広がり、ついに太陽が現れました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、11 月の八松小だよりで藤沢市学校保健大会のご案内をしました。1 月 15 日（月）までオンデマンド配信をしていますので保護者の皆様も視聴していただけます。今年は、日本ウェルネススポーツ大学教授 近藤 卓氏が、『子どもの自尊感情を育てるために～共有体験の大切さ～』というテーマで講演をしています。近藤氏は、自尊感情を二つの構造として捉え、一つは、自分はこのままでよい、自分は自分であると無条件に思える感情で、心の基板を支えている「基本的自尊感情」と呼んでいます。もう一つは、他の人からほめられて向上しよう、頑張ろうとやる気を生み出す「社会的自尊感情」で、熱気球のバルーンのようなイメージだと説明しています。「社会的自尊感情」は、ほめられて大きくなる感情なので、認められたり、ほめられたりすることが続けばよいのですが、いつもほめられるとは限りません。他人と比較して自分はダメだと思うことがあったり、ほめられなかったりすると一気に「社会的自尊感情」が、しぼんでしまう可能性があります。

一方、「基本的自尊感情」は、他者と体験や感情を共有することにより、積み重なって高まる感情で、一度心の中に根づくとも二度と崩れないそうです。そのかわり、すぐに大きく育つものではありません。家庭で家族と、学校で子供同士や先生と一緒に笑ったり、泣いたり、悲しんだり、驚いたり、悔しかったりするなどの様々な体験や感情を共有することによって、「こういう気持ちになるのは、自分だけではないのだ。これでいいのだ」と安心して自分を受け入れられるようになるのだそうです。子供と散歩をしていて道端のたんぽぽを見つけて「かわいいね。」と会話する中で、嬉しい、楽しい、幸せ、温かいといった感情を共有する。大切に育てていた金魚が死んでしまって、共に悲しみ、お墓をつくるなど、家庭でも幼い子供の時から様々な体験や感情を共有することが「基本的自尊感情」を育てることにつながります。例えるなら、糊（感情）のしみ込んだ和紙（体験）を一枚一枚積み重ねて、確実に硬い塊（基本的自尊感情）のようになるので、決して崩れないのだそうです。

「基本的自尊感情」をしっかりと育てておくと、豊かな心や折れない心の土台ができるわけです。この土台があれば、子供がいずれ頑張りたいことが見つかった時に、「社会的自尊感情」も大きくできる可能性があります。しかし、「基本的自尊感情」が育っていない中で、いつもほめられることや頑張ることを続けてきた子供は、失敗した時にポキッと心が折れてしまって、とても心配な状況になります。

「自尊感情」が育っていると興味のあることに取り組む、失敗を恐れずに挑戦する、友だちと仲良くする、凹んでもめげない、失敗が糧になるといいます。コロナ渦の生活スタイルや忙しい現代の生活スタイルなどにより、子供たちを取り巻く環境は、変化せざるをえませんでした。人と一緒に遊んだり、一緒に何かをして、体験や感情を共有したりする機会が足りていないのかもしれませんが。

自分に自信がなく、なんとなくさびしくて不安な子供たちや誰かと何かをすること自体が面倒くさくなっている子供たちの「自尊感情」を育て、少しずつ豊かな心へと成長させていくために、周りの人と一緒に体験や感情を共有することがとても価値のあることだと改めて感じました。

「自尊感情」を育むために、大人や子供同士が認めて、ほめることは必要ですが、まずは、「ありのままの子供」を認めたいと思います。一見、短所と思える特徴も違う捉え方をすると長所となる可能性を必ず秘めています。自分や周りの人のよさに目を向けることが大切だと思います。

また、子供が負の感情を発した時に、大人はその気持ちに蓋をしてしまいがちですが、「それは嫌な気持ちになったね。どうするべきだったのかな。」と感情を受け止めて考えさせると、「基本的自尊感情」を育てる声かけや関わり方になるのではないかと思います。今後も、職員と一緒に子供たちの心を育てる声かけや関わり方を考えてきたいと思います。

1月の目標

3学期の生活目標

寒さに負けず体をきたえましょう

生活目標

風邪、インフルエンザに気をつけよう

保健目標

風邪、インフルエンザを予防しよう

給食指導の目標

給食にかかわる人を知ろう



書き初め展

子供たちは、新たな気持ちで書き初めに取り組みます。1、2年生は硬筆、3年生以上は毛筆です。作品は、各教室の廊下に展示します。保護者の方は、22日（月）から26日（金）の15時30分～16時に展示作品を鑑賞していただけます。

今年の書き初めの言葉

1年生「お正月」

2年生「明るい心」と一人一人の今年の目標

3年生「友だち」

4年生「明るい心」

5年生「新しい風」

6年生「将来の夢」



同じ言葉を書いても、子供たちの作品には、その子の個性がよく表れていると感じます。

お子さんの作品とともに、是非、他のクラスや他の学年のお子さんの作品もご覧ください。

第64回卒業式



令和5年度卒業式は、3月19日（火）に行います。卒業生の保護者の参加については、各家庭2席まで用意します。在校生の兄弟姉妹の参加はできません。

日程の詳細は、後日、学校から文書で6年生の保護者あてにご案内します。

在校生は、卒業式に参加しません。1年生から5年生までは、3月19日（火）は臨時休業になります。また、卒業生と在校生で行う「お別れ式」は、別の日に行います。

6年生と在校生と一緒に過ごす日もあと3か月弱です。卒業までの日々を大切に過ごして、卒業生が胸を張って卒業できるように応援していきます。



1月の行事予定



- 1月4日（木）12月分給食費引き落とし
- 8日（月）成人の日
- 9日（火）3学期始業式 3時間授業
テストメール配信
- 10日（水）6年計測 3時間授業
- 11日（木）給食開始 通常日課 5年計測
- 12日（金）4年計測
- 15日（月）残食調査～19日（金）まで
6年書き初め 3年計測
- 16日（火）5年書き初め PTA 運営委員会
1年計測
- 17日（水）委員会活動 4年書き初め
2年計測
- 18日（木）3年書き初め 2年2組まち探検
- 19日（金）2年3組まち探検
- 22日（月）1年おはなし会（とんぼだま）
書き初め展～26日（金）まで
- 23日（火）防犯訓練
- 24日（水）クラブ活動、4年クラブ見学
2年4組まち探検
- 25日（木）2年5組まち探検
- 26日（金）2年1組まち探検
新入生保護者説明会
- 31日（水）1月分給食費引き落とし
明治中学校生徒職場体験



12月の主な予定

- 1日（木）明治中学校生徒職場体験
- 2日（金）教員の研修会のため全学年4時間
- 5日（月）避難訓練
- 7日（水）委員会活動
- 9日（金）学校評議員会
- 14日（水）クラブ活動
- 29日（木）2年おはなし会
2月給食費引き落とし

この他に、2月は、授業参観・懇談会を予定しています。詳細は、近日中にお知らせします。



【お願い】

「かながわ信用金庫」を介した教材費等の集金にかかる手続きはお済ですか

藤沢市は、学校での集金について、児童が現金を持参して集金する際の事故防止などを目的として、銀行などを介した学費の集金方法を進めています。八松小は、令和6年度のモデル校として試行します。

1年生から5年生の保護者様には、10月から12月までに、かながわ信用金庫の口座開設や学費自動振替の手続きを進めていただくようお願いしました。ご協力くださりありがとうございます。

現在、学校と教育委員会とかながわ信用金庫では、新年度に向けて準備作業を進めております。まだ、手続きがすすんでいない保護者様は、口座開設及び学費自動振替の手続きをできるだけ早急にお願いたします。新年度の学費等の徴収が円滑に行えるようご協力ください。

2023年9月29日（金）に配付したかながわ信用金庫の案内資料に手続きなどの説明が記載されています。お子さま二人までの場合、口座の開設や全ての手続きをスマートフォンからすることができます。

手続きに関するご質問は、かながわ信用金庫へお願いします。

3年生遠足

小田原こどもの森公園わんぱくランド

11月29日（火）に3年生は、バスで遠足に出かけました。今回の遠足の目あては、『自然の中での体験を通して、見方や考え方を広げて自然に親しもう』『約束を守ったり、マナーを考えながら過ごそう』『集団生活を通して、互いに思いやったり、協力し合ったりしよう』でした。

穏やかな天気にも恵まれ、バスの車窓からキラキラと鏡のように光る海がとてもきれいに見えました。湘南の海は、夏もよいですが、秋から冬にかけて天気の良い日の海はとても美しいです。「わあ、海がきれいだな。」とつぶやいている子供がいました。

わんぱくランドは、山の上にあるため風がありました。

子供たちは、ローラー滑り台、ターザンロープ、遊具などでたっぷり遊び、満足していました。



6年生 日光修学旅行

6年生は、12月15日（金）、16日（土）に栃木県日光市へ修学旅行に出かけました。

朝、土打公園に集合して、6年生の先生から子供たちに、「一人一人が、修学旅行を楽しんでほしい。そして、友達の気持ちも考えて行動してほしい。ちょっと違うことをしている友達がいたら注意し合おう。」と伝えまし

た。1日目は、濃い霧がかかっていたため華厳の滝が見えませんでした。滝の落ちる音を聴きながら記念写真を撮りました。リニューアルオープンした博物館も見学しました。シアターは、美しい迫力ある映像と音響で、四季折々の奥日光の美しい自然を鑑賞しました。デジタル技術を活用した映像により、奥日光の風景と生きものの様子の中に入り込んでいる感覚を子供たちは楽しんでいました。

宿に着くと旅館の方が、歓迎してくれました。夕食は、日光の食文化である湯葉や豆腐、そばなどもありました。子供たちは、おいしい料理をもりもり食べて喜んでいました。

その様子を見て、旅館の方も嬉しそうでした。気持ちの良い部屋と布団で過ごした夜は、友だちと一緒に語り合ったり、遊んだりして楽しく過ごしていました。お土産は、事前に購入計画を立てていましたが、実物をよく見て、家族や世話になっている人のことや予算を考え、真剣に選んでいました。レシートも取っておいて、今回の買い物を振り返りました。2日目は晴れて、温かい天気にも恵まれ、日光東照宮や鳴き竜などを見学しました。修学旅行で来ている学校は本校だけだったので、ゆっくりと見学することができました。子供たちは東照宮などについて事前に調べて行きましたが、実物を見ながら日光東照宮の案内人の説明を聴いて、さらに理解が深めていました。

時間を守って行動し、学年全員が集合した時には、子供たちの中から自然と「静かにしよう。」と声をかけ合う姿が見られ、成長を感じました。



栄養教諭による食育 「早ね・早おき・朝ごはん」



12月に栄養教諭が、よい食事の習慣が形成できるようにと考え、3年生に食の指導を行いました。生活リズムを整えて、朝ごはんをしっかり食べて来ると、頭もすっきり、体もぼかぼか。一日元気に過ごせます。体をつくる栄養がある食べ物は、赤色のグループ。頭を働かせる栄養がある食べ物は、黄色のグループ。おなかの調子を整える食べ物は、緑色のグループというように、食べ物を体の中でどのような働きをするのか3つのグループに分けました。3色そろったバランスの良い食事を食べることがなぜ必要なのか。寝ている間も生きるために必要なエネルギーは使っていることや肝臓が栄養を貯蔵する役割をしていることなども学習しました。



2学期終業式

12月22日(金)全校児童が体育館に集まって、2学期終業式を行いました。校長講話では、まず、2023年を振り返りました。学校では、2023年を振り返ると様々なことがありました。給食が会食できるようになりましたし、運動会を全校児童と一緒にできました。様々な活動ができるようになり、子供たちが成長している姿をたくさん見ることができてとても嬉しかったと伝えました。

京都の清水寺で2023年の漢字一字に「税」が選ばれたと発表されました。私も一年間を漢字一字に表すと、これからも子供たちや先生方、保護者の皆さんと一緒に、子供たちの成長を喜び合いたいという気持ちから「喜」という字を選んだと話しました。子供たち一人一人が、2023年を振り返るとどんな一字を選んだのでしょうか。



2つめは、暴力や言葉の暴力はいけないという話をしました。どんな理由でも暴力や言葉の暴力をしてはいけません。また、やられたらやり返してもよいという考え方は、暴力や言葉の暴力が連鎖して止まらなくなり、皆が安心して過ごすことができません。暴力や言葉の暴力を受けて心や体が傷ついた時は、担任の先生や学年の先生、養護教諭、スクールカウンセラー、教頭先生、校長先生に相談してほしいと伝えました。嫌な気持ちになった時には、暴力や言葉の暴力ではなくて、何を嫌に思ったのか、どうしたかったのかを言葉で伝えるようにしようと話しました。

3つめは、メジャーリーグで活躍している大谷選手からグローブが3つプレゼントされることを話しました。大谷選手は、このグローブを通して「子供たちに夢や勇気を与えたい」「一緒に野球をしたい」と子供たちに伝えたいそうです。どうやって使うか相談して、皆で使いましょう。

次に、校歌を元気な声で3番まで歌いました。

最後に、3年生のクラスの代表の児童が2学期を振り返って、頑張ったことや心に残ったことをスピーチしました。



12月25日にグローブが届きました



おおだこ通信

令和6年1月
藤沢警察署
生活安全課防犯少年係
スクールサポーター

明るく新年・楽しく1年

新年おめでとうございます。
今年の干支は辰(たつ)です。
たつ年は、活力が旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われています。
この1年が皆さんにとって、健康で活力にあふれ安全で明るく、目標に向かって進める1年になるように頑張っていきましょう。



○元気いっぱいあいさつ
あいさつは、みんなが気持ちよく生活するための元気の素。
「おはよう」「こんにちは」「ただいま」「ありがとう」

元気よくあいさつしましょう。

○家族のルールを守りましょう。
皆さんの家族は、皆さんが気持ちよく、安全に生活できるようにルールを決めています。
スマホの使いかた・帰りの時間など、家族で決めたルールを守りましょう。

○正しい生活のリズム
時間を忘れてラインのやり取り・ゲームなどに夢中になると、朝起きられない→遅刻→学校に行けなくなる
など生活のリズムが乱れてしまいます。
ルールを守って楽しく1年間を送りましょう。



図工室を2教室に改修工事をしています

令和6年度に向けて、図工室と準備室を2教室に改修する工事を行っています。校庭に進入する工事車両の通路を確保するために校庭にフェンスを設置します。登り棒と鉄棒の一部は工事エリアに入りますので、3月まで使用できなくなります。